

佐渡市立図書館ビジョン 事業実施計画(案)

後期:令和6年度～令和10年度

佐渡市教育委員会

I はじめに

この計画は、「佐渡市立図書館ビジョン」に基づき佐渡市が目指す図書館像の実現に向け、取り組む施策及び事業並びにその評価について提示するものです。

また、評価指標の設定にあたっては人口動態統計（人口ビジョン）等の将来予測を参考に設定を行いました。

II 計画期間

この計画の実施期間は、令和6年度から令和10年度までの5年間とします。

III 実施事業

佐渡市立図書館ビジョンを推進するため、実施する事業は次のとおりです。

- ・ 「新規」と入っている事業は、後期(令和6年度～令和10年度)までの間に、新しく事業に取りかかる予定のものです。
- ・ 事業に必要な経費が予算措置されなかった場合は、実施できない可能性があります。

1 佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育む図書館

施策1 子どもが読書に親しむ機会の充実

事業	1 年齢に応じた本に関する事業の実施 一部新規 目的：読書体験型イベントによる、読書支援。図書の多様な活用。 小さいころからの読書活動の定着を図る。 内容：乳児（4か月児）対象：ブックスタート、乳児～小学生対象：おはなし会、小学生対象：調べもの学習（注1）等多様なイベントの実施。
	2 年齢別図書リストの作成や読書活動に関する情報提供 一部新規 目的：読書に親しむ機会の充実 内容：児童、生徒に対し、お薦め図書、イベント等の情報を案内する。

施策2 子どもの学びと成長への支援

事業	1 児童書等の充実 目的：子ども達の知性を深め、感性をみがき、創造性を高める蔵書の構築 内容：良質な図書、子どもの興味に応じた計画的な購入・買い替え。
	2 小・中・高校生の施設見学と職場体験学習の受け入れ 目的：図書館の理解をふかめる 内容：施設見学、職場体験の受入れ等により図書館の仕事、利用方法等理解を深める。

施策3 関係機関等との連携

事業	1 小・中・高校の図書担当職員との連携事業 目的：子どもの読書活動・図書の活用推進 内容：図書担当職員との懇談会、研修会等を通じて情報共有等連携を推進する。
	2 保育園・学校等団体貸出制度の利用促進 目的：保育園・学校等での読書活動支援 内容：保育園・学校等への団体貸出の拡充と体制整備。

※注1 調べもの学習とは…

子どもの「知りたい」と思うことについて、図書館の本を利用し情報を集め、自分の考えでまとめる学習のこと。「テーマ」は子ども一人ひとりが設定し、本の検索方法、考える力、自分の力でまとめる力を養成する。

2 誰もが利用しやすい図書館

施策1 利用しやすく、優しい環境づくり

事業	1 障がい者・高齢者のためのサービス充実と利用方法周知 一部新規 目的： 加齢や障がいにより図書が読みづらくなった方へ読書支援を行う。 内容： 大活字図書、音声図書や再生機器の貸出 図書館サービスの周知。高齢者施設への団体貸出。
	2 施設の計画的な整備と維持管理 一部新規 目的： 誰もが安全で利用しやすい図書館を目指す。 内容： 維持管理とともに、バリアフリー化等推進。マイナンバーカードを図書カードとの紐づけ。電子図書館等ICT化検討。

施策2 図書館の効率的な運営

事業	1 魅力ある図書館づくり 一部新規 目的： 多くの方から来館いただけるような魅力ある図書館づくりを推進する。 内容： 普段図書館に来ない方が訪れる機会の創出 英語による読み聞かせ、絵本作家講演会、落語、音楽会、映写会等。 季節、イベント等にあった特設コーナーの設置。
----	---

施策3 配本機能の充実による利便性の向上

事業	1 移動図書館車運行 目的： 居住地の近くに図書館がない市民の方へ図書を手にとる機会の創出。 内容： 定期的な移動図書館車の運行。運行予定広報推進。
	2 遠隔地予約・リクエスト推進 目的： 遠隔地の方が希望する図書を手に取る機会を創出。 内容： HPから予約し、移動図書館で受け取れるようにする。

3 佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館

施策1 郷土資料（歴史・文化・自然など）の充実

事業	1 体系的な資料収集（寄贈資料の受入れも含む） 目的： 個人が所蔵している郷土資料の散逸を防ぐ。 内容： 博物館等と協力し、個人所蔵の資料の保存をサポートする。
	2 佐渡出身の人物等のコレクションの形成と展示 目的： 佐渡出身の人物を紹介し、功績を継承する。 内容： 人物・事象にまつわる資料のリストを作成し、随時展示する。

施策2 郷土資料の提供

事業	1 郷土資料を活用した事業の実施 新規 目的： 郷土資料活用した事業を実施し、より郷土の佐渡を知ってもらう。 市民の郷土愛の醸成に繋げる。 内容： 郷土資料に関する情報を発信し、手に取ってもらえる機会を創出する。

施策3 関係機関等との連携

事業	1 関係機関情報共有による効率的な情報活用 目的： それぞれの施設で保管している資料の情報を共有し、効率的な収集と活用につなげる。 内容： 博物館、ジオパーク、世界遺産課等と連携し事業を行う。 （例）博物館特別展に合わせた図書館特設コーナー設置

4 市民と共に歩み、愛される図書館

施策1 魅力的な蔵書の構築

事業	1 特色資料の充実 新規 目的：各地域の図書館で特色資料の収集により図書館の特色を打ち出す。 内容：各地域の文化、人物、歴史等が分かる特色資料を充実させ各館室で魅力ある図書館づくりを行う。
	2 新着本の周知、テーマごとのリスト提供 目的：新しい本と出会う機会を作り、資料の活用を促進する。 内容：テーマごとの「おすすめ本」リストを作成・配布。 展示コーナーで関連資料を展示する。

施策2 市民参加型の図書館運営と市民活動との連携・協働

事業	1 交流の場、いこいの場づくり 目的：市民が交流し、親子が読みきかせ等くつろげる憩いの場の創出。 内容：公民館等の他機関と連携し、読書や学習場所、親子交流ひろばを創出する。
	2 市民参加型イベントの実施（共催・後援含む） 一部新規 目的：市民参画型の図書館運営、イベント等内容の充実。ボランティア育成。 内容：図書館イベント開催時に、ボランティア参加を募り連携して開催する。
	3 図書館ボランティア連携 新規 目的：図書館ボランティア育成及び連携しての図書館管理運営 内容：図書館ボランティアを養成し図書館の管理運営に関し連携して進めていく。 （例）特設コーナー飾りつけ、ガーデンボランティア等

5 市民の課題解決を支援する図書館

施策1 図書館情報システムを活用したサービスの展開

事業	1 資料検索機能の充実 目的：佐渡市立図書館ホームページでの本の検索の充実。 内容：館内掲示・HP・配布物等で「検索方法のヒント」を周知する。
	2 図書館ネットワークの整備 目的：市内のどの図書館でも借りれて返せる図書館ネットワーク推進 内容：市内図書館間での図書配送をスムーズにする。

施策2 題解決のためのレファレンスサービスの充実

事業	1 WiFi設置 目的：市民から要望の多い、デジタルデータの閲覧を可能にするため。 内容：WiFi未設置館の解消とともに、ネット接続済の利用者用パソコン等を全図書館に設置。 令和6年～7年：9館、令和8年～令和10年：10館
	2 過去のレファレンス事例について紹介 目的：レファレンスサービスの利用を促し、課題解決を支援する。 内容：図書館でのよくある質問（Q&A）を、HP・市報・窓口設置等で周知。
	3 課題解決支援 新規 目的：市民の課題解決を支援する。（例）健康支援、ビジネス支援、子育て支援等 内容：課題解決支援図書の充実等。特設コーナー設置。図書館課題解決支援のHP等広報。

施策3 迅速かつ的確な情報提供

事業	1 ホームページによるわかりやすい図書館利用の広報 目的：各館のイベントや、毎月の展示、休館日等をお知らせする。 内容：月2回ホームページ更新ほか。
	2 市報さどでの情報提供 目的：資料紹介・イベント・図書館の利用方法・利用実績などを周知する。 内容：「市報さど」に掲載。

IV 評 価

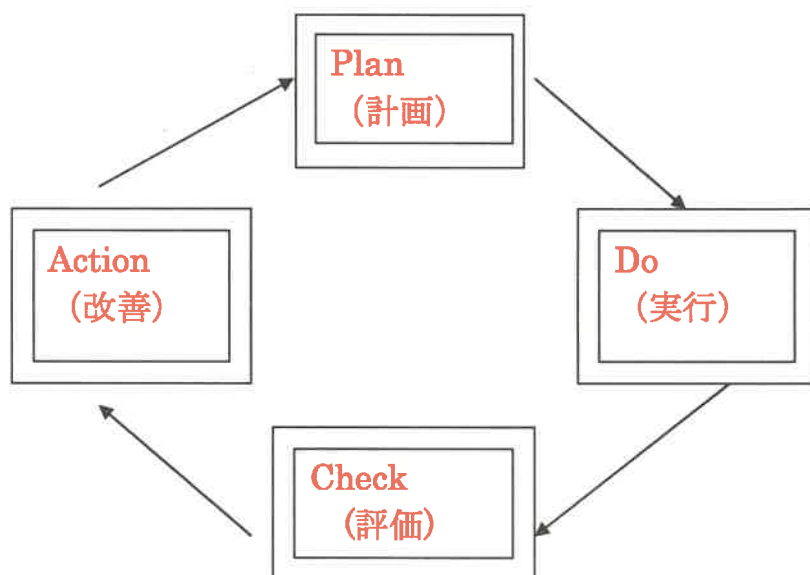
1 基本的な考え方

- (1) 図書館が提供するサービスや業務に関して評価を行い、その結果を元にサービス・業務の改善に努め、市民・利用者の満足度の向上を図ります。
- (2) 全国の図書館において評価の基準として指標化している基本的なサービス指標と、本ビジョンの「IV－(2)佐渡市の目指す図書館像の基本的な柱」に掲げる施策に基づく事業を対象とします。
- (3) 透明性・客観性を担保するために、自己評価の他に外部委員による評価を行い、結果を公表します。
- (4) 市民・利用者を対象に、図書館利用についてのアンケートを行います。
- (5) 指標及び目標数字に関し社会状況の変化等を踏まえ計画途中での修正を検討する。

2 評価の方法

前年度数値との比較や県内の他自治体との比較、目標値の達成度等により評価します。

Plan、Do、Check、Actionのサイクルを活用し、図書館ビジョンの事業実施計画を確実に実施し、正しく評価することで、状況に応じた計画へと改善していきます。



3 評価指標（令和6年度～令和10年度）

区分	評価指標	R6		R7		R8		R9		R10		目標値 比較	評価（5段階、内部、外部、 評価の基準・根拠など）	
		実績	目標	目標値 比較	実績	目標	目標値 比較	実績	目標	実績	目標			
図書館 運営	基本的サービス													
	資料購入費・決算数値（千円）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態予測R10年佐渡市人口46,383人	
	蔵書冊数		360,000		360,000		360,000		360,000		360,000			360,000
	個人の貸出冊数		250,000		250,000		250,000		250,000		250,000			250,000
	登録者数		人口3割		人口3割		人口3割		人口3割		人口3割			人口3割
	（うち新規登録者数）		500		500		500		500		500			500
来館者数		140,000		140,000		150,000		150,000		150,000		150,000		
施策・事業	1 佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育む図書館													
	12歳以下子ども一人当たりの児童書数		30		30		30		30		30		30	人口動態予測R10年 0～11歳3,555人
	小・中・高等学校への団体貸出冊数		12,000		12,000		12,000		12,000		12,000		12,000	人口動態予測R10年 0～14歳3,950人
	子どもを対象としたお薦めの図書・イベント案内発行回数		12		12		12		12		12		12	紙媒体案内・HP案内等
	学校図書館との連携事業回数		3		3		3		3		3		3	合同研修会等
	2 誰もが利用しやすい図書館													
	障がい者・高齢者支援サービス事業実施回数		5		5		5		5		5		5	音声図書貸出。
	図書館イベント実施回数		80		80		80		80		80		80	読み聞かせ・図書読みかき・絵本フェスタ等
	移動図書館車での貸出冊数		4,500		4,500		4,500		4,500		4,500		4,500	
	3 佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館													
	郷土資料の蔵書冊数		40,000		40,000		40,000		40,000		40,000		40,000	令和5年度末38,648冊
	郷土資料の貸出冊数		5,000		5,000		5,000		5,000		5,000		5,000	
	郷土資料を活用した事業の実施回数		5		5		5		5		5		5	世界遺産科読コーナー設置・発信、博物館連携事業、ジオパーク連携事業、発信等
	4 市民と共に歩み、愛される図書館													
予約冊数		70,000		70,000		70,000		70,000		70,000		70,000		
図書館ボランティア連携事業実施回数		15		15		15		15		15		15	15ボランティアと協力しての事業・読み聞かせ等	
新着案内・テーマごとのリスト 発行回数		30		30		30		30		30		30	紙媒体案内・HP案内等	
5 市民の課題解決を支援する図書館														
WiFi設置		10		10		10		10		10		10	令和5年度末整備館（真野・小木・さわた）	
利用者用パソコン・タブレットの設置		20		20		20		20		20		20		
レファレンスの事例紹介 発行回数		3		3		3		3		3		3	3HP案内等	

※赤字は新規及び修正した指標

※
毎年目標
令和10年達成目標

